

# KOTO

江東

|主催| KOTO水彩都市フォーラム2016実行委員会  
|後援| 豊洲地区運河ルネサンス協議会  
豊洲町会  
都市環境デザイン会議  
江東区

## 水彩都市フォーラム 2016

今!! 豊洲から発信する  
江東区の水辺の魅力

10月14日(金)  
18:30▶20:30

豊洲シビックセンター ホール 参加費\*無料



# KOTO

江東

## 水彩都市フォーラム

# 2016



## 今!! 豊洲から発信する 江東区の水辺の魅力

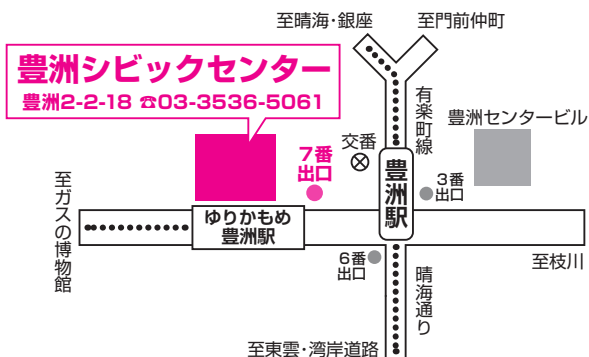
10月14日(金)  
18:30▶20:30

豊洲シビックセンター ホール

|主催| KOTO水彩都市フォーラム2016実行委員会  
|後援| 豊洲地区運河ルネサンス協議会  
豊洲町会  
都市環境デザイン会議  
江東区

### アクセスマップ

東京メトロ有楽町線豊洲駅下車 7番出口より徒歩2分  
新交通ゆりかもめ豊洲駅下車 徒歩1分



### 問い合わせ先

KOTO水彩都市フォーラム2016実行委員会

事務局 特定非営利活動法人 江東区の水辺に親しむ会

☎ 03-5639-2818

リオのオリンピック・パラリンピックは大きな感動と勇気を与え終了しました。2020年への準備が本格化します。

さて、江東区にはどこにも負けない魅力的な水辺があります。水辺では子ども高齢者も身体が不自由な人も、みんな一緒にスポーツを楽しむことの素晴らしさを、パラリンピックで良く分かったと思います。

江東区の核である豊洲の水辺におけるスポーツ、賑わい、憩い、観光、安全について一緒に考え、誇りとなる水辺からのまちづくりについて発信します。

KOTO 水彩都市フォーラム 2016 実行委員会

委員長 渡辺哲三(豊洲地区運河ルネサンス協議会会長)

### プログラム

18:00 開場

18:30 来賓挨拶

山崎孝明(江東区長)

挨拶

須永淑子(特定非営利活動法人江東区の水辺に親しむ会理事長)

18:45 話題提供

“地域で盛り上げる豊洲の魅力”

渡辺哲三(豊洲地区運河ルネサンス協議会会長)

“豊洲埠頭の水辺の賑わい”

藤原治郎(NPO法人江東区の水辺に親しむ会セイラビリティ東京担当理事)

“2020年パラリンピックに向けて”

—誰もが乗れるヨットとカヌーの楽しさ—

諏訪正晃(江東区土木部職員 パラカヌー選手)

マーク スミス(英国ロイヤルヨット協会会員(RYA)ディンギーインストラクター)

19:30 休憩

19:40 パネルディスカッション

〈パネリスト〉

問題提起メンバー

〈コーディネーター〉

川名優孝(東京海洋大学 産学・地域連携推進機構 准教授)

20:25 フォーラムアピール

20:30 閉会

### パネリスト

〈パネリスト〉

渡辺哲三(豊洲商友会協同組合理事長)

豊洲四丁目生まれ。両親の経営するパン屋を引き継いで、豊洲に根を張った事業を展開してきた。豊洲への思い入れは自他ともに認めるところ。

藤原治郎(NPO法人江東区の水辺に親しむ会 セイラビリティ東京担当理事)

豊洲在住。船関係の仕事で海外生活が長かった経験から、豊洲の水辺の可能性を感じている。豊洲の大きな魅力、水辺がもっと開かれ使いやすくあって欲しいとの思いを持ってマリンスポーツの普及にも努めている。

諏訪正晃(江東区土木部職員 パラカヌー選手)

江東区の緑を増やす重点施策、CIG(CITY IN THE GREEN)の推進を担当。2015世界パラカヌー選手権大会8位(VL2)、2016世界パラカヌー選手権大会7位(VL2)。

マーク スミス(英国ロイヤルヨット協会会員(RYA)ディンギーインストラクター)

イギリス生まれ。4歳の時から親子でヨットに乗り始める。誰でも乗れるリアフリーの小型ヨット(アクセスディンギー)で、すべての人にセーリングを楽しんでほしいと活動、マリンスポーツが、地域を盛り上げると考えている。

〈コーディネーター〉

川名優孝(東京海洋大学 産学・地域連携推進機構 准教授)

両親は東京下町育ち。社会と大学との連携から生まれる新しい価値の創造を目標としている。地域における海洋環境教育も実践し、ヨコハマ海洋市民大学実行委員としても活動を展開している。